

「もやいすと」^{*}育成と産官学民の対話と協働で拓く地域の未来

「もやいすと」育成システム

課題解決能力・実践力を有した人材の輩出

地域再生・活性化へ貢献

各ステップにおける学修評価・カリキュラム改革・教育方法の改善
全学教育推進センター（新設）

「もやいすと」スーパー

「もやいすと」シニア

「もやいすと」ジュニア

- 学際的研究プロジェクト等におけるリーダー、ファシリテーター



- 地域教育活動
- 共同自主研究
- 各種ボランティア活動
- 里山再生・焼畑等への参加



カリキュラム外の自主活動
 （ポイントで評価）

学部専門科目

- 地域連携型卒業研究の拡充
- 学際的研究活動の推進
- 地域志向研究への参加促進

- 「もやいすと」フューチャーセンターへの参画

- 地域志向科目の拡充
- 全学部フィールドワーク

- 地域課題解決に必要な汎用スキル養成科目
 （1科目・選択）

- 地域を知るエントランス科目
 （2科目・必修）

- その他地域志向科目
 （4科目・選択）

全学共通科目

正規カリキュラム
 （GPA等で評価）

研究・取組

ソリューション
 アイデア

課題解決

研究課題

学生

多様なステークホルダーが集う
 「もやいすと」フューチャーセンター

教職員

企業
 NPO等

自治体職員
 地域住民等

熊本県立大学

大学のシーズを活かした課題解決

- 地域志向研究支援事業
- 地域貢献研究事業
- 受託・共同研究
- シンクタンク機能 等

教育・研究課題

COC連絡協議会
 を通じた地域課題の抽出



※船を相互につなぎとめることを意味する「もやい」から、「熊本の自然や文化、社会に対する理解に立ち、専門の枠を越えて、自ら課題を認識・発見し、「地域づくりのキーパーソン」として地域の人々と協働して課題の解決に取り組む人材」